

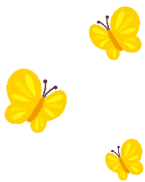


きっずる一むだより

第 65 号
令和 8 年 4 月 10 日 発行
社会福祉法人 ゆうゆう
きっずる一む 県庁別館



今年度もきっずる一むを利用される皆様にとって
“ほっと安心できる場所”になれるように職員一同努めていきたいと思ひます。
たくさんのかども達と一緒に過ごせる事を楽しみにしみにしています。
本年度もどうぞよろしくお願ひ致します。



タンポポやチューリップ、蝶々やバッタなど『春』が顔を出しはじめました。
かどもたちは散歩中にそんな『春』を見つけに行っています。
舞鶴城公園や歴史公園の桜も見にいき、体を通して季節を感じているみたいです。



三色団子

お花見の頃に食べる和菓子といえば『三色団子』ですね。
三色団子は、串の根本から『緑』『白』『ピンク』が定番の配色です。
諸説ありますがこの団子の色には意味があり、
ピンクは『花=春』、白は『雪=冬』、緑は『新緑=夏』と季節を表しているそうです。
「あれ？秋がない？」と思った方もいらっしゃるかもしれません。
秋がないのは、何度食べても「飽き(秋)ない」というダジャレだそうです。



絵本紹介



今年度は保育者のおすすめの絵本を紹介しようと思ひます。
今回の紹介する絵本は、かども達が好きなの『はらぺこあおむし』で知られているエリック・カール作『パパ、お月さまとって！』です。
ある日の夜、ボニカはお月さまを見て一緒に遊びたくなりました。パパに「お月さまとって！」とお願ひすると、パパが取りに行くところから話が広がります。仕掛け絵本にもなっており、大きなお月さまが出てくるとかどもから「わ～！」歓声が上がります
機会があればお手に取って下さい。

かどもの様子



きっずる一むには、ほふく室(畳の部屋)に手作り滑り台とホワイトボードに木のマグネットがあります。
最近 A 君(1 歳 8 ヶ月)は、滑り台と丸い木のマグネットを使って遊んでいます。
保育者が丸いマグネットを滑り台で転がしたのを見てから、A 君も真似をしはじめ、上手に出来た時はとても嬉しそうにしています。
この時期は、指先の発達で細かい手の動きが出来るようになっていく時期でもあります。
また、大人の真似をするようになる時期でもあります。
今後もきっずる一むでは、かども達の発達に合わせた遊びを楽しめるように関わっていきます。

